



# 東京外国語大学南アジア研究センター セミナーシリーズ・南アジア地域を読み解く (1) 南アジアの政治動向：パキスタン

日時：  
2024年6月29日（土）  
14:00-16:00

場所：  
東京外国語大学  
本郷サテライト  
3F セミナールーム／  
オンライン（Zoom）

<https://www.tufs.ac.jp/about/tufs/contactus/hongou.html>

参加無料

報告者：井上あえか（就実大学）  
「パキスタン政治の現在」  
“Current Political Situation in Pakistan”

要旨：  
パキスタンでは2024年2月の選挙で、パキスタン・ムスリム連盟（PML-N）が政権の座に就きました。PML-Nは1990年以来、繰り返し政権党となってきましたが、一方で新興勢力であるイムラン・ハーン元首相を支持する候補者が、今回も多数当選しました。これは何を意味するのでしょうか。権威主義政治が続くパキスタンで、民主化は進んでいるのか。建国以来の政治史を踏まえて、現状を歴史的に位置づけてみたいと思います。

コメンテーター：山根聡（大阪大学）

参加をご希望の方は、対面・オンラインいずれの場合も、下記のQRコードまたはURLより6月27日（木）までに事前登録をお願いします。

<https://forms.gle/DPtazodMwkNaFS1E8>

Contact: 東京外国語大学南アジア研究センター  
[findas\\_office@tufs.ac.jp](mailto:findas_office@tufs.ac.jp)  
<https://www.tufs.ac.jp/ts/society/findas/new/>

